

知る・わかる・考える 愛知の高校入試 —未来をつくる選択へ—

2025年入試用 最新版

2024年7月29日版

→最新版は



あいち県民教育研究所

<http://aichi-minken.sakura.ne.jp/>

高校入試制度と中等教育研究部会



2022年8月刊

19ページ

更新(9月中旬に2023年版が発表されたが、変更はなかった),
追加(編集過程で見えないようにしてしまっていた)

資料5 公立定時制課程の入試内容(2024年)

WS

- ①全校・全学科で前期選抜・後期選抜ともに作文(40分, 20点)面接を実施する。
- ②基礎学力検査(国語・数学・英語の基礎的な内容, 45分, 30点)は高校により異なる。

基礎学力検査の実施状況

前期	後期	校名(普通科以外の学科名)	
なし	なし	一宮・津島・大府・豊田西・豊田工科(機械)・刈谷東(機械)・豊橋工科(機械)・清洲	
実施	なし	犬山・小牧	
実施	昼間 (単位制)	城北つばさ(総合学科)*・一宮起工科・刈谷東・中央・豊橋 御津あおば**	
	夜間	甲府城北つばさ(ものづくり)・名古屋西・熱田・名古屋工科(機械)・瀬戸工科(総合ビジネス)・春日井・古知野・半田商業(総合ビジネス)・横須賀岡崎岡崎工科・碧南・安城・一色・名古屋市立工業(工業技術)・中央(普通・商業)・豊橋(普通・総合ビジネス)	

*2023年度に普通科から総合学科に学科転換。

**2023年度に御津高校から校名変更し、昼間定時制を新設。

資料12 私立高校の入試日程(2025年入試)

WS

月/日(曜)	入試の種類と該当校
1/15(水)	全日割推薦入試**・特色入試***
22(水)~24(金)	全日割一般入試***

*17日実施は、~~名古屋・中部大第~~→~~中部大春日丘・豊川~~

**金沢・滋徳・東海・南川 以外の高校で実施。

***2024年は、~~愛工大名電~~・~~愛産大工~~・~~名古屋たちばな~~・桜花学園・享栄・大同大大同・中京大附中京・東邦・名経大市邨・~~名経大高専~~・名古屋国際・名女大・名城大附・愛知啓成・愛知黎明・栄徳・修文学院・**聖カピタニオ**・星城・清林館・大友・**中部大第一**・日本福祉大付・愛産大三河・杜若・**黄柳野**の24校で実施。

***金沢・滋徳・南川 を除く。黄柳野は20(土)・21(日)に実施。愛知黎明は併定母割、愛産大工業・芽華・中京大附中京・愛産大三河の通信割は未定。

一般入試日程(2024年入試*)と一般入試人員割合等(2023入試*)

月/日	地域	男子校(3校)	共学校(40校)	女子校(8校)
20・21	三河		黄柳野	
1/22(水)	名古屋	愛知産業大工業 ・東海**100***・ 名古屋70	愛知70・愛知みずほ大瑞穂・愛工大名電50***・芽華・享栄・大同大大同・名古屋国際40・ 名古屋経済大市邨35 ・ 名古屋たちばな(旧愛産大工業)	桜花学園50・
	尾張		愛知啓成・星城40・護国海80・誉・ 中部大第一	
	三河		愛知産業大三河岡崎城西・豊田大谷・杜若・桜丘・豊川	
2/3(木)	名古屋	名古屋工業	東邦40・同朋35・名古屋大谷・名古屋経済大高専30	福川女学園45・ 名古屋女子大50
	尾張		栄徳・清林館40・大友40・中部大春日丘40・日本福祉大付属	
	三河		安城学園・豊橋中央・人間環境大附岡崎	
2/4(金)	名古屋		至学館・中京大附属中京50・東海学園30・名城大附属50・ 愛知黎明 ・修文学院(旧修文女子)	啓明学園
	尾張			聖カピタニオ・聖霊
	三河			光ヶ丘女子・藤ノ花女子
随時	尾張		国際***	

*日程は2024年入試であるが、一般入試人員割合(***)等は2023年入試のもの。

** ___ が付いている高校には併母の大学・短大がある。

***校名の後の数字は、2023入試の総募集定員に対する一般入試人員の割合(%)を示す。数字がない場合は20%(程度)。10月上旬に発表。

****科学技術・情報科学科は30%。******原則9月入学・全寮制で英語で授業。**

資料16 国立高校の選抜方法・内容(2024年入試*)

WS

	豊田高専	愛教大附属	名大附属
募集人数	学科各40名 (計200名)	120名	120名(附設中から5の選学 制あり, 実質40名程 度, 片道通学母体70 分以内に居住)
推薦選抜	各学科定員の30% 程度	30名程(県立中卒業見込み +特選・特待) / 審査 書+作文(50分・800字 程度)・個人面接	8名程度 / 審査書・ 推薦書+自己推薦文 (一次審査), 個人面 接(二次審査)
附属連絡入 学		15名程(附設卒業見込み) / 審査書+「学びの番 録」(800字程度)・集団 面接	
一般選抜	審査書評定得点(2・ 3年生の9教科評定 合算の2倍, 数学・ 理科は2倍)。220点 満点)+学力検査得点 (国語・社会・数学・理 科・英語 各100点 満点) 学力検査得点上位4 名は評定得点下位	75名程度 / 学力検査 (国語・数学・英語リス ニング含む)・社会・理 科, 英語45分, その他 は40分, 各科とも40点 満点)	審査書+学力検査 (国・数・英, 数学の得 点は1.5倍)。作文・ グループ面接
海外帰国生 徒選抜		若干名(海外2年以上+帰国 2年内) / 審査書+学力 検査(一般選抜と同じ)・個人面接	3名程度(海外2年以上+ 帰国2年内) / 学力検査 (一般選抜と同じ)・ 個人面接

~~*7月時点で未発表事項が多く、2022年入試のものを斜体で示した。~~

資料 19 公立高校の入試日程(2025年入試)

WS

月/日(曜)	全日制課程	定時制課程	通信制課程
1/26(日)			前期選抜****
30(木)	連携型選抜 面接		書類 面接 作文
31(金)	合格発表		合格発表
2/6(木)	推薦選抜 特別選抜*		
10(月)	合格発表		
13(金)		前期選抜	ルキシアムハイスクール選
		面接 基礎学力 検査	抜**** 書類 面
			接等*****
18(火)		合格発表	合格発表
26(水)	一般選抜** 特別選抜***		
	学力 検査		
27(木)	Aグループ 面接 特別検査		
28(金)	Bグループ 面接 特別検査		
3/7(金)	[中学校卒業式]		
11(火)	合格発表		
未定	第2次選抜		
未定	合格発表		
17(月)		後期第2次選抜	ルキシアムハイスクール第
			2次選抜 書類
			面接等*****
18(火)		合格発表	合格発表
24(月)			後期選抜****
25(火)			合格発表

2019年入試からAグループ・Bグループの日程が入れ替わった。

*外国人生徒等選抜(中国帰国生徒選抜を含む)・全日制単位制選抜・特色選抜。

**長期欠席等に関する選抜(資料36)を含む。

***海外帰国生徒選抜。

****加陵・刈谷東高校。

*****全日制単位制・中働定時制を併設する佐屋・武豊・豊野・御津あおば高校。

*****面接・作文・基礎学力検査のうちの1～3つを実施することができる。

資料 2 1 - ① 公立高校全日制課程の群・グループ分け (2025年入試)

WS

普通科 尾張学区

自治体名	群		群	
	Aグループ校 (18校)	Bグループ校 (21校)	Aグループ校 (21校)	Bグループ校 (22校)
名古屋市	旭丘☆*V** 熱田V 惟信III 昭和V 松蔭V*** 名東V**** 緑III	中村V 名古屋西V 天白V 鳴海III 菊里☆V 富田III	明和☆V 名古屋南V 松蔭V 向陽☆V 山田III	千種☆V 瑞陵☆V 守山I 北III 桜台V
瀬戸市			瀬戸西III	瀬戸I
春日井市		春日井東III	春日井III 春日井西I 高蔵寺III	春日井南III 春日井東III
尾張旭市				旭野V
豊田市	豊明I			
日進市	日進西I	日進II		
長久手市			長久手III	
東郷町		東郷I		
犬山市		犬山II		犬山II
江南市	江南V	尾北III		
小牧市	小牧III	小牧南V		小牧南V
清須市			新川V	
北名古屋市				西春V
扶桑町		丹羽III		
一宮市	一宮南III 一宮北III	一宮西V 木曽川III	一宮☆V 一宮北III	一宮興道V 木曽川III
津島市	津島V 津島北翔I		津島V 津島北翔I	津島東III
稲沢市			稲沢緑風館III	
あま市		美和III		美和III 五条V
半田市	半田東V	半田V		
常滑市	常滑III		常滑III	
東海市			東海南V	横須賀V
大府市		大府東I	大府III	大府東I
東浦町		東浦I		東浦I
阿久比町		阿久比III		阿久比III
武豊町		武豊I		武豊I
南知多町	内海I		内海I	

*☆はウ推選(資料 2 5 - ②)を実施しない高校。

** I ~ V (資料 2 4 - ③)については2025年入試のもの。

*** **ゴテック** は、2007年入試以降設定された1・2群の「共通校」。

**** _____ は名古屋市立校。

資料 2 1 - ② 公立高校全日制課程の群・グループ分け(2025年入試)

WS

普通科 三河学区

自治体名	Aグループ校(19校)		Bグループ校(19校)	
豊田市	足助Ⅱ* 加茂丘Ⅱ 衣台Ⅰ	豊田北Ⅴ 豊田南Ⅲ	豊田Ⅲ 豊田西Ⅴ	豊野Ⅲ 松平Ⅰ
みよし市			三好Ⅰ	
岡崎市	岩津Ⅱ 岡崎☆**Ⅴ	岡崎西Ⅴ	岡崎北Ⅴ	
幸田町			幸田Ⅰ***	
刈谷市	刈谷Ⅴ		刈谷北Ⅴ	
知立市			知立東Ⅴ	
高浜市	高浜Ⅱ			
碧南市			碧南Ⅲ	
安城市	安城Ⅲ		安城東Ⅴ	安城南Ⅰ
西尾市	西尾東Ⅲ	一色Ⅰ	西尾Ⅴ	吉良Ⅰ
豊橋市	豊橋南Ⅲ	豊丘Ⅴ	時習館☆Ⅴ 豊橋東Ⅴ	
田原市	福江Ⅰ		成章Ⅲ	
蒲郡市			蒲郡東Ⅰ	
豊川市	国府Ⅴ	御津あおばⅠ***	小坂井Ⅲ	
豊田町	田口Ⅳ			

*Ⅰ～Ⅴ(資料 2 4 - ③)については2025年入試のもの。

**☆はウ推葦(資料 2 5 - ②)を実施しない高校。

***単位制。

自治体名	商業科		工業科		その他		総合学科	
	A (5校)	B (7校)	A (6校)	B (6校)	A (9校)	B (9校)	A (4)	B (5校)
名古屋市	愛知商 I * 若宮商 II	中川青和 IV 名護商 III	名護工 I 工芸 I	愛知総合工科 I 市工業 I	旭丘☆ I (美術)** * 明和☆ V (音楽) 名東 V (国際英語) 向陽 V (国際科学)	千種 V (国際教養) 瑞陵 (食物) III (理数) V 菊里☆ V (音楽) 桜台 I (ファッション文化)	緑丘 I 西陵 III	南陽 II
瀬戸市				瀬戸工 I			瀬戸北給 I	
春日井市		春明線 II	春明工 I			春明線 II (生活文化)		
犬山市		犬山 II					犬山総合 II	
一宮市	一宮商 I	木曾川 I	一宮工 I 一宮起工 IV		一宮 I (ファッション創造)			
稲沢市					稲沢緑風館 I (農業)		杏和 I	
津島市	津島北 I							
愛西市				愛西工 I		佐屋 II (農業・ライフコー ディネート)		
弥富市					海翔 II (福祉)			
江南市		古知野 II				古知野 II (生活文化福祉) 尾北 III (国際教養)		
小牧市				小牧工 IV				岩倉給 I
半田市	半田商 IV			半田工 IV	半田農 I (農業)			
常滑市			常滑 I					
東海市		東海樟風 IV						
大府市					大府 I (生活文化)	桃陵 I (ヒューマンケア・ 衛生看護)		
知多市								知翔洋 I

* I ~ V は 2025 年入試。 ** _____ は名古屋市立校。 *** ☆ はウ推選下実施校。

資料 2 1 - ④ 専門学科・総合学科 2 [続き, 三河部] (2025入試) **WS**

自治体名	商業科		工業科		その他		総合学科	
	A (3校)	B (2校)	A (3校)	B (3校)	A (10校)	B (9校)	A (5)	B (4校)
豊田市			豊田Ⅱ			猿投 農林Ⅰ (農業) 松平Ⅱ (ライフコ ーディネ ート)	豊田 東Ⅰ	
みよし市						三好Ⅰ (スポーツ科 学)		
岡崎市	岡崎Ⅳ			岡崎Ⅳ	岩津Ⅱ (家庭)	岡崎北 Ⅴ(理数)		岡崎東Ⅰ
刈谷市				刈谷Ⅰ		刈谷北 Ⅴ(国際 探求)		
知立市							知立Ⅰ	
高浜市					高浜Ⅱ (福祉)			
碧南市		碧南Ⅰ	碧南Ⅰ					
安城市					安城Ⅰ (生活文化) 安城 農林Ⅰ (農業)			
西尾市					一色Ⅳ (生活デザイ ン)	吉良Ⅱ (生活文 化)		鶴城丘Ⅲ
豊橋市	豊橋Ⅱ *		豊橋Ⅳ **		豊丘Ⅲ (生活文化) 豊橋南Ⅰ (生活デザイ ン)			豊橋西Ⅰ
田原市		成章Ⅰ				渥美Ⅰ (農業) 成章Ⅰ (生活文 化)		
蒲郡市						三谷水 産Ⅳ (水産)	蒲郡 Ⅰ	
豊川市	国府Ⅱ			豊川Ⅳ	宝陵Ⅰ (福祉・衛生 看護)			
新城市					新城有教 館作手校 舎Ⅱ(人と 自然)			新城有教 館文系Ⅲ 専門系Ⅰ
設楽町					田口Ⅳ (林業)			

*Ⅰ～Ⅴは2024入試

資料23 面接実施校[小学科](2025入試)

WS

学科	尾張学区				三河学区	
	1 群		2 群		A	B
	A	B	A	B		
普通	津島 内海	日進 美和 阿久比 東浦 武豊	津島 内海	守山 阿久比 東浦 武豊	加茂丘 足助 岩津 一色	松平 幸田 田口
	尾張 部		三河 部		A	B
総合	瀬戸北総合		杏和		豊田東 荒井	鶴城丘
工業 農業	半田農業		春日井工科 稲沢緑風館 作星		安城農林	猿投農林 渥美農業
林業 水産 家庭	一宮[ファッション創造]		作星		岩津 一色[生ダサ(分)]	田口 三谷水産 松平[ライカ・デ・ネット]
看護 福祉	海辨				岩津 宝陵 宝陵	

フレキシブルハイスクールの新設(2025年4月開設)

校名	全日制課程	島守定時制課程	通信制課程*
佐屋	農業科 家庭科	普通科(定員20人)	普通科(定員40人程度)
武豊	普通科	普通科(定員20人)	普通科(定員40人程度)
豊野	普通科	普通科(定員20人)	普通科(定員40人程度)
御津あおば	普通科	普通科(定員20人)	普通科(定員40人程度)

*単位制に改編し、科目の自由選択が可。

**スクーリングを平日に実施し、スクーリングない日にも登校し質問・自習が可。
併修により在籍課程とは別の課程の科目履修が可。転籍により課程を変わること
も可。既存の旭陵・刈谷東とは異なる入課科目・内容となる。

資料 28 推薦選抜の推移 (県教委発表資料より編集)

① 推薦入試志願率 (総定員に対する推薦選抜志願者の割合) (%)

学 科	普通科	商業科	工業科	
入 試 年	2007	23.9	55.7	41.3
	2016	20.8	46.1	40.5
	2017	18.8	40.9	37.1
	2018	17.8	43.6	35.4
	2019	18.0	42.0	34.4
	2020	19.0	42.1	32.8
	2021	17.1	36.3	29.7
	2022	17.2	36.7	28.1
	2023	22.9	36.7	28.1
	2024	23.7	46.6	29.4

*2017年入試から一般入試日に実施

**2023年入試から一般選抜と分離。

② 推薦選抜合格率 (志願者に対する合格者の割合)

学 科	普通科	商業科	工業科	
推薦枠 の上限	10~15 %	30~43 %	30~43 %	
入 試 年	1989	82.0	97.0	97.4
	1999	53.6	90.0	90.5
	2003	53.4	90.2	92.5
	2004	49.0	78.6	84.0
	推薦枠 上限	10~15 20%	30~45 50%	30~45 50%
	2006	57.9	83.8	87.8
	2007	59.8	81.1	92.0
	2016	69.3	90.5	88.8
	2017	70.7	97.0	90.3
	2018	72.9	94.3	88.8
	2019	70.4	90.8	88.3
	2020	68.0	90.6	89.5
	2021	71.2	95.3	90.2
	2022	71.7	91.7	87.9
2023	63.4	85.6	87.3	
2024	62.8	81.9	91.9	

*2004年入試から「絶対課内中」。

**2006年入試から推薦選抜枠を拡大し、上限を設定。普通科単位制高校(2022年入試から)の推薦枠は商業科・工業科と同じ30~45%。

***2007年入試から共通校導入。

****2017年入試から一般選抜と同一日に実施。

③ 推薦合格者の種類別割合 (%)

推薦の種類	ア 推薦 (一般推薦)	イ 推薦** (環状推薦)	ウ 推薦 (学入推薦)	エ 推薦** (後継等)						
学 科	普通科	その他*	普通科	その他	普通科	その他	普通科	その他		
入 試 年	2003	6.4	5.1	6.1	9.1	1.3	8.1	1.3	1.1	2.3
	2004	6.3	6.1	4.7	7.1	9.4	9.9	2.6	9.4	2.0
	2006	6.4	8.1	4.8	4.4	8.2	7.8	2.7	7.0	1.3
	2007	6.6	6.1	4.9	4.6	7.7	7.9	2.6	6.1	1.2
	2016	6.8	8.1	4.7	4.9	6.7	7.6	2.4	5.4	1.3
	2017	7.1	6.1	4.4	4.4	6.4	6.7	2.2	2.0	8.2
	2018	7.0	0.0	4.6	4.7	6.2	5.9	2.3	3.8	6.8
	2019	7.2	7.1	4.6	4.1	5.9	6.7	2.1	4.4	7.6
	2020	7.2	5.1	4.9	4.1	5.5	5.5	2.2	2.0	6.4
	2021	7.1	1.1	4.9	4.3	4.7	5.2	2.4	4.2	7.6
2022	7.1	7.1	4.8	4.5	4.6	5.2	2.3	3.7	8.1	
2023	70.0	0.0	5.2	4.4	4.5	4.7	25.5	43.0	-	
2024	70.5	0.5	5.2	2.9	4.9	5.3	24.6	41.7	-	

*専攻科+総合学科。 **2004年入試からイ推薦の対象を制限。

2017年入試から「後継等」の対象を拡大。 *工推薦を含む。

6 1 ページ 更新 (====は廃止)

資料 3 0 - ① 特色選抜の実施校・普通科[コース], (検査内容*, 上限定員・人) WS

学科・ 学校	尾張学Ⅰ		三河学Ⅰ			
	1 群	2 群	Aグループ	Bグループ		
コースを 設置する普 通科	常高[国際科] (2, 5) 半田東[類] (3, 6)	北[国際科] (3, 10) 中村[国際科] (2, 16) 東浦[国際科] (2, 20) 武豊[国際科] (1, 8)	春日井[科 サイエンス] (3, 5)	東浦[国際科] (2, 20) 武豊[国際科] (1, 8)	加茂五[自然科] 野(1, 10) 一色[国際科] (2, 5) 豊橋南[類] (3, 5) 福江[国際科] 野(2, 8)	豊田[類・香 野(2, 64) 安城南[国際 科(3, 8)
特色あ る教育 課程の ある普 通科**	惟信[国際科] (1,) 津島[国際科] (3, ?)	半田(3, 5)	津島[国際科] (3, ?)		岡崎(3, 5) 刈谷(3, 10) 御津(3, 24)	
地域に 根ざ し、地 域貢献 を特色 とする 学校** *	惟信(3, 56) 豊田(2, 20) 内海(1, 16)	美和[地域科] (1, 40) 大府東 (2, ?)	瀬戸西 (2, 10) 内海(1, 16)	美和[地域科] (1, 40)津島 東 (2, 48) 瀬戸(2, 10) 大府東 (2, ?)	足助(3, 12)	豊田西 (3, 5) 豊野(2, 32) 松平(1, 24) 香南(2, 10) 吉良(1, 32) 小坂井 (1, 14)

*1=作文, 2=基礎学力検査, 3=プレゼンテーション, 4=実技検査

**御津は全日制単位制, 他の3校はともにスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に
指定校。

6 2 ページ 追加

特色選抜の合格率(%)

学科	入 試 年			
	2 0 2 3	2 0 2 4	2 0 2 3	2 0 2 4
普通	8 1. 3	7 4. 6		
商業	7 9. 9	7 0. 9		
工業	8 9. 5	8 0. 5		
総合	9 5. 1	8 1. 4		
全科	8 2. 8	7 5. 2		

資料30-② 特色選抜の実施校・学科[小学科]。(検査内容*, 上限定員・人) **WS**

学科・学校	鳥 張 藩		三 沖 藩	
	Aグループ	Bグループ	Aグループ	Bグループ
農業科	稲沢緑風館 [農] (2, 8) [農士才] (2, 8) [農専ガク] (2, 8) 半田黠 [農] (2, 16) [農専] (2, 8) [金] (2, 8)	桂屋[農専・生植専] (1, 16)	安城豊林 [農・農] (2, 16) [ワウ-サイソ] (2, 8) [金] (2, 8) [勤] (2, 16) [創] (2, 8)	猿投豊林 [農業] (2, 16) [林] (2, 8) [農専ガク] (2, 8) 渥美農業 [農・農専] (2, 16) [金] (2, 8)
	工業科	名古屋(2, 24) 春白井工(2, 48) 一宮工 [IT工・機・専] (3, 32) [建専ガク・専工] (3, 16) 常高(2, 8)	瀬戸工 [木・外工, 機・専工] (2, 24) [工芸デザイン] (2, 16) 小牧工 [機・機空・自働・専] (4**, 32) [農専・専ガク] (1, 16) 愛西工 [木・外工, 機・専工] (2, 32) [建専ガク] (2, 8)	豊田工(2, 48) 碧南工 [機専工] (2, 32) [建専ガク・農専] (2, 16)
商業科		愛知商業(2, 56) 一宮商業(3, 48) 津市北翔(2, 24) 半田商業(2, 48) 若宮商業[未定ガク] (2, 32)	中川青和(2, 24) 春白井泉(2, 40) 大川[総合ガク] (2, 8) 古知野(2, 32) 木曾川[総合ガク] (2, 8) 東海樟島(2, 15) 名古屋商業(2, 30)	岡崎商業(3, 16) 豊橋商業(2, 12) 国府[総合ガク] (2, 4)
	水産科 家庭科	稲沢緑風館[生] (2, 8) 半田黠[生] (2, 8) 大研[生] (3, 16)	春白井泉[生] (2, 8) 古知野[生] (2, 8)	安城[生] (3, 16) 一色[生ガク] (2, 5) 豊橋南[生ガク] (1, 8)
看護科			桃陵[ヒューマン] (1, 4)	
福祉科	海翔(2, 8) 津市北翔(2, ?)	古知野(2, 8)	高浜(3, 8) 宝陵(2, 4)	
理数科 体育科				岡崎北(3, 4) 三好[スポ-ツ] (4***, 24)
国際教育科		尾北(2, 5)		
総合学科	緑丘(1, 12) 大川総合(3, 40) 瀬戸北総合(2, 45) 西陵(2, 5)	杏和(1, 48) 知多翔洋(3, 28) 南陽(3, ?)	新井有教館作手 校舎[人と自然] (1, 8)	新井有教館 [文理系] (1, 24) [専門系] (1, 24)

*1=作文, 2=基礎学力検査, 3=プレゼンテーション, 4=実技検査

紙を使った立体の構想 *スポーツの種類別実技

資料 3 1 特別選抜の種類と出願条件・選抜方法

種 類	出 願 条 件	提 出 書 類	選 抜 方 法
①連携型選抜	連携型中高一貫教育校に在学する中学校*の卒業見込み者。	志望理由書	面接+連携の「学びのまとめ」の発表(15分)
②海外帰国生徒選抜	2年以上海外に居住し、帰国2年以内。	申請書 (資料33)	個人面接+学力検査(5教科)
③中国帰国生徒選抜	保護者が中国で揚子江で、小4以上の学年に編入学、または在日6年以内。	申請書 (資料34)	個人面接+基礎学力検査(国・数・英の3教科、漢字はルビ付き、英語の聞き取り検査はなし)
④外国人生徒選抜	外国籍があり、小4以上の学年に編入学、または在日6年以内。	申請書 (資料35)	個人面接+基礎学力検査・作文・プレゼンテーションのうちの一つ。
⑤全日制単位制選抜	2生、3年生のいずれか、または両方で、30日以上(1学期)以上の欠席(保健室登校や校外施設での相談の日数を含めることは可)。	申請書 (資料35)	個人面接+基礎学力検査・作文・プレゼンテーションのうちの一つ。

* 田口高-豊栄中・津具中・東栄中・豊稜中、作手校舎-作手中、福工高-福工中、
[26年-美和 high-あま市・大治町の6中、衣台-豊田市保見中]

「入学願書」の他に、「志望理由書」(①)や「申請書」(②~⑤)が必要です。①は推薦選抜より前に、④・⑤は推薦選抜と同時に、②・③は一般選抜と同時に実施されます。

①は2022年入試から尾張学区の守山高校と三河学区の幸田高校で、23年入試からは御津あおば高校と中川青和高校で実施されます。また、26年からは日進高校と時習館高校に導入されます。「申請書」に加えて「自己申告書A」を提出します。さらに、「受検上の配慮に関する申請書」の提出者の内の希望者は「自己申告書B」の提出も可能です。定員は募集人員の20%程度までを上限として、校長が定めま~~す~~す。なお、推薦選抜での合格者数は「募集人員の30%程度から45%程度とすることができる」が、高校の実情に応じて通常の普通科と同じ「10%程度から15%程度」を選択することもできる。

64 ページ 追加 *2022年8月2日入選協終了直後に県教委発表。

資料32 特別選抜の実施校(学科)(2025年入試)

WS

	三河学区	尾張学区	全県学区
①連携型選抜	田口(普通科・林業科) 新城市教育館(作手校舎) (人と自然科) 福江(普通科) [26年-衣台(普通科)]	[26年-美和(普通科)]	
②海外帰国生徒選抜	豊田西(普通科) 刈谷北(普通科) 豊橋東(普通科)	中村(普通科)	千種(国際教養科) 名東(国際英語科)
③中国帰国生徒選抜	衣台(普通科) 安城南(普通科) 御津あおば(普通科)	小牧(普通科) 東浦(普通科) 名古屋南(普通科)	豊橋西(総合学科) 矢立(総合学科) 岩倉総合(総合学科)
④外国人生徒選抜			豊田工科(工業科) 豊川工科(工業科) 中川青和(商業科)
⑤全日制単位制選抜	幸田(普通科) 御津あおば(普通科) 豊野(普通科) [26年-母名館(普通科)]	守山(普通科) 武豊(普通科)	中川青和(キャリアデザイン科) 佐屋(農業科・家庭科) [26年-日進(普通科)]

68 ページ 追加

定時制・通信制の選抜でも適用されます。2024年入試からは、過年度卒業生も利用できます。

資料36 長期欠席者等に関する入試の状況 (人)

WS

入試年	全日制課程		定時制課程		通信制課程	
	申請者	合格者	申請者	合格者	申請者	合格者
2014	34	24	99	75	9	9
2015	30	27	120	91	10	10
2016	60	25	93	73	6	6
2017	72	35	160	121	17	17
2018	66	39	160	134	24	24
2019	38	30	204	165	25	25
2020	84	45	197	175	23	22
2021	62	50	115	113	18	18
2022	85	73	182	149	31	31
2023	85	76	148	127	24	23
2024	124	99	174	150	70	67

*通信制以外の「申請者」は延べ人数。ただし、2014・15・19~24年の全日制は実人数。
**2024年の被線()の右側の数値は過年度卒業生の人数。

以下の2箇所については、公私立高校の欠員数判明段階で推計したが、8月12日に入手した「県教委高校改革室」の資料に基づいて訂正・追加した。

132～133ページ 訂正・追加

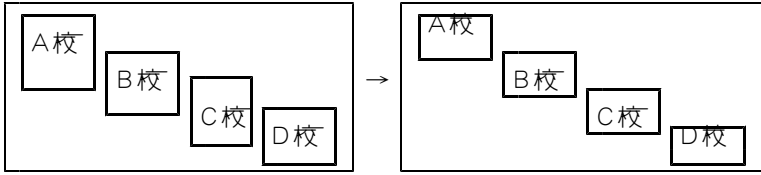
「全日制進学希望率」と「全日制実積進学率」の中間値を「全日制進学見込率」として募集定員を決めれば、「全日制進学希望率」は抑え続けられるため、「全日制実積進学率」は低下し続けるでしょう。現に、2022年入試の「全日制実積進学率」は、前年(89.4%)より一気に~~2~~1ポイント~~近~~~~も~~下がり、~~87.6~~88.4%となりました。これは、~~学校群制度時代の1974~~87年入試(88.2%)とほぼ同じ率、~~実に半~~3分の1世紀前に逆戻りしました。県教委は定員を減らせば欠員も減ると単純に考えていたのですが、その見通しに反して、過去最大の欠員となりました。「全日制進学希望率」を上回る「計画進学率」としない限り、希望は実現されません。

資料 71 -

① 「ビフテキから薄切りハムへ」

学力

5 →
4 →
3 →
2 →
1 →



③ 第1志望校合格者の割合(県教委発表) (%)

② 2校志願の割合 (%)

入 試 年	1989	84.9
	1994	82.6
	1999	79.8
	2003	77.2
	2004	78.9
	2005	76.9
	2006	76.7
	2007	80.6
	2008	80.3
	2010	81.5
	2012	80.7
	2016	81.0
	2017	79.5
	2018	79.5
	2019	79.3
	2020	77.7
2021	75.9	
2022	75.9	
2023	79.2	
2024	79.0	

学 科	普通科	商業科	工業科	全学科	
入 試 年	1989	83.9	85.4	85.8	83.9
	1994	77.7	79.1	80.6	78.1
	1999	77.3	78.9	75.8	77.4
	2003	74.8	77.5	76.5	75.3
	2004	68.6	72.4	71.8	69.7
	2005	74.6	77.2	80.1	75.8
	2006	74.0	79.0	79.0	75.3
	2007	72.4	83.1	83.7	74.9
	2008	71.1	83.1	83.6	73.8
	2010	71.5	79.1	82.8	73.6
	2012	72.1	76.6	79.9	73.9
	2016	72.7	80.7	81.6	75.0
	2017	76.3	89.5	89.0	80.5
	2018	76.6	89.5	89.5	80.9
	2019	77.3	88.1	91.3	81.9
	2020	77.8	88.0	90.1	82.0
2021	81.6	91.9	94.1	85.3	
2022	77.3	89.9	92.3	81.8	
2023	73.4	77.8	87.3	76.2	
2024	71.4	79.0	83.8	74.2	

*2004年から「絶対書研」内申。**2007年から共通校導入。

***2017年から推薦・一般同日実施

****推薦選抜を含み、第2次選抜を含まない。*****2023年から推薦・一般同日。

資料 75 進路別卒業生数と割合(県は2023年5月, 全国は2022年5月) WS

文科省「学校基本調査速報」等より算出

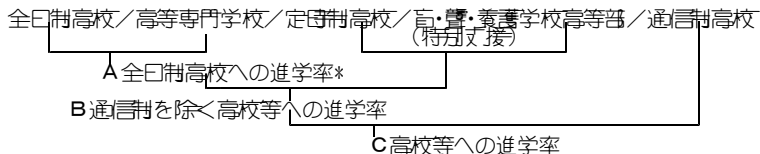
進路先	愛知		全国	
	人数[人](増減)	割合[%](増減)	人数[人](増減)	割合[%](増減)
高等学校等	68,863(+2,491)	97.9(-0.5)	68,863(+2,491)	98.8
高等学校	67,591(+2,172)	96.8(-0.2)	67,591(+2,172)	96.8
A 全日制課程**	61,032(-267)	87.0(-1.0)	61,032(-267)	90.5
B 定時制課程	1,371(+40)	2.0(+0.1)	1,371(+40)	1.7
C 通信制課程	5,478(+517)	7.8(+0.8)	5,478(+517)	4.5
D 高等専門学校	227(-43)	0.4	227(-43)	1.0
E 特別支援(盲・聾・複)学校	755(+36)	1.0(-0.1)	755(+36)	1.1
F 専修学校高等課程	395(+62)	0.6(+0.1)	395(+62)	0.3
専修学校一般課程	3(+1)	0.0	3(+1)	0.1
各種学校	31(-4)	0.1	31(-4)	
公共職業訓練等	4(-0)	0.0	4(-0)	0.0
就職	137(-0)	0.2	137(-0)	0.2
その他	695(+94)	1.0(+0.1)	695(+94)	0.7
死亡・下計	5(-2)	0.0	5(-2)	0.0
総数	70,133(+429)	100.0	70,133(+429)	100.0

愛知県	進路先	全国平均
87.4 (-1.0)	A 高等学校全日制課程**	91.5
90.4 (-0.9)	D 高等専門学校	94.3
97.9 (-0.5)	E 盲・聾・複学校高等部	98.8
0.6	専修学校高等課程*	0.3
0.2	専修学校一般課程	
	各種学校	
	公共職業能力開発施設等	0.2
	就職	
1.0 (+0.1)	その他	0.7
	死亡・下計	

** 中等教育学校後期課程(愛知は1名)を加えた。

* 通信制高校と併せて入学(併修)していない場合。併修者はCに算入されている。

資料 7 7 愛知の高校進学率の推移



進学率 入学者	県の書面 進学率 (%)* (A全日 制高校)	前年9月10日の 希望進学率(%)		当年5月1日の 実績進学率(%)		当年5月1日の 全国平均(%)	
		A全日 制高校 **	C高校 等**	A全日 制高校	C高校 等**	A全日 制高校	C高校 等
1992	91.0	95.0	95.6	90.1	94.8	94.0	95.9
1993	92.0	95.4	96.1	90.6	95.7	94.4	96.2
1994	92.0	95.3	96.0	90.9	96.0	94.2	96.5
1995	92.0	95.6	96.4	91.2	96.4	94.2	96.7
1996	93.0	95.2	96.2	91.0	96.5	94.2	96.8
2000	93.0	95.3	96.2	91.2	96.4	93.6	97.0
2005	93.0	94.2	95.5	90.1	95.9	93.6	97.7
2010	93.0	94.0	95.7	90.9	96.8	93.0	98.2
2015	93.0	93.9	96.2	90.1	97.2	93.2	98.5
2016	93.0	93.9	96.7	90.4	98.4	93.4	98.8
2017	93.0	93.7	96.6	90.1	98.5	93.4	98.8
2018	93.0	93.6	96.6	90.1	98.5	92.9	98.8
2019	93.0	93.2	96.5	89.7	98.4	94.0	98.8
2020	93.0	92.8	96.2	89.7	98.6	93.7	98.8
2021	93.0	92.6	96.2	89.4	98.4	92.2	98.9
2022	91.5	91.6	96.0	88.4	98.4	91.5	98.8
2023	91.1	90.6	95.6	87.4	97.9	89.7	98.7
2024	90.6						

*1999年以降は中等教育学校後期課程を含む。また、2022年には「書面進学率」が「全日制進学見込率」なるもの(資料7 9参照)に変更された。

**1995年以降、希望段階より実績段階で数値が大きくなるのは、専修学校高等課程進学者の大半が通信制高校に算入されるため。

***2023年の全日制高校進学率87.4%は半世紀以上前の1971年以来的低率。

資料78 募集定員割れの推移(県教委・県私学振興室等の調査結果) (人) WS

入試年	私立高等学校(人)*					公立高校
	名古屋地区	尾張地区	三河地区	全県合計	比率(%)**	
2003	1,059	356	412	1,827	2.7	179
2005	592	236	226	1,054	1.6	370
2010	—	—	—	2,371	3.0	41
2016	861	502	327	1,690	2.5	280
2017	804	779	582	2,165	3.2	420
2018	651	648	344	1,643	2.5	713
2019	763	590	333	1,686	2.6	970
2020	597	207	372	1,176	1.8	1,505
2021	+74	153	96	175	0.3	2,674
2022	52	+7	8	53	0.1	2,675
2023	443	+5	241	679	3.2	2,267
2024	87	568	279	934	4.4	1,984

*本校中学からの進学(内部進学)者を除く。

**全県の国公立高校の総募集定員に対する割合。